

「美郷町セルフケア推進方針」を策定しました

町では、「住民の健康長寿と医療費適正化」という目標を掲げ、セルフケア（自己管理）の推進により健康長寿の具現化に取り組み「美郷町セルフケア推進方針」を策定しました。

「長寿」から「健康長寿」へ

5ページ図1は、「平均寿命」と日常的に介護を必要としないで自立した生活ができる「健康寿命」の差を示したものです。医療技術等の進歩により、日本人の「平均寿命」は男性で約80歳、女性で約86歳となり、世界有数の長寿国となっています。しかし、「健康寿命」は男性で約70歳、女性で約74歳と、平均寿命と比較して9年から12年の差があります。

今後、平均寿命がさらに延び、健康寿命との差が拡大すると、通院や看病、介護の負担が増えるとともに、医療費や介護給付費の増加を招きます。医療費の増加は、一人ひとりの負担の増加につながります。

健康な期間を伸ばすためには、若い世代から健康診断を受けるなど、疾病予防の意識付けが大切です。

健診（検診）受診者の金利を優遇

株式会社北都銀行と健診（検診）受診を促進するための覚書を交わしました

美郷町セルフケア推進方針に基づく取り組みの第1弾として、株式会社北都銀行と各種健診（検診）受診者に対する預金やローン利用時の金利を優遇する「美郷町健康応援プラン」の実施に関する覚書を交わしました。

自治体と金融機関が連携し、各種健診（検診）受診者に対する優遇金利商品を実施するのは、秋田県内で初の取り組みです。

10月21日に役場庁舎で行われた調印式には、松田町長と同行の斉藤永吉代表取締役頭取、美郷大使でもある町田睿取締役会長らが出席。松田町長と斉藤頭取が覚書に署名し、3人で固く握手を交わしました。



写真左から、斉藤頭取、町田会長、松田町長

金融商品名 美郷町健康応援プラン

- 定期積立預金 ●店頭表示利率に0.2%上乗せします。
- 各種ローン ●学資、マイカー、リフォーム、フリーの各プランの通常利率より0.2%~1.0%金利を下げます。
- 取扱店 ●株式会社北都銀行六郷支店、北都銀行大曲プラザ支店(イオンモール大曲内)
- 対象要件 ●「美郷町セルフケア推進者」に認定されている方

「美郷町セルフケア推進者」の認定の流れ



【美郷町セルフケア推進者とは】

平成26年4月1日以降、健康診断（人間ドック、特定健診、がん検診）を受けている方で、町が認定した方のことです。美郷町民で次のいずれかの項目に該当される方を認定します。

- 申請年度中に満40歳以上になられる方
 - ①申請年度中に人間ドックを受けた方
 - ②申請年度中に特定健診（町、職場、医療機関）と二つ以上のがん検診を受診した方
 - 申請年度において満40歳未満の方
 - ①申請年度中に人間ドックまたは健診を受けた方
 - ②申請年度中に二つ以上のがん検診を受診されている方
 - ③健康づくりの意識度の高い方
- ※認定のための手続きは平成26年11月4日から、美郷町保健センターで受け付けします。株式会社北都銀行では12月1日から取り扱いします。認定の詳細は美郷町保健センターにお問い合わせください。
 ※商品の内容については株式会社北都銀行六郷支店にお問い合わせください。

問い合わせ ●美郷町保健センター 0187(84)4900

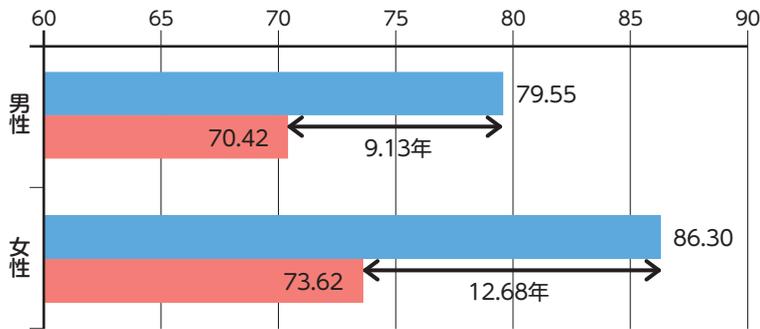


図1 平均寿命と健康寿命の差 (年)

■ 平均寿命 ■ 健康寿命 (日常生活に制限の無い期間)
 ⇔ 平均寿命と健康寿命の差

(資料：平均寿命 (平成22年) は厚生労働省「平成22年完全生命表」、健康寿命 (平成22年) は厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」より)

美郷町国保の現状

美郷町の国民健康保険の現状について紹介します。図2が示すとおり、美郷町国民健康保険の1人当たりの医療費は年々増加傾向にあります。これら医療費全体のうち、約3分の1が生活習慣病の医療費で占められています。(表1・図3参照)

表1 美郷町国民健康保険医療費(平成26年5月診療分)

医療費全体(1カ月分)	1億1,895万円
生活習慣病の医療費(1カ月分)	3,977万円

特定健診受診者と未受診者の医療費の違い

特定健診受診者と未受診者では、医療費にどのような違いがあるのでしょうか。表2の生活習慣病の医療費をご覧ください。

表2 美郷町生活習慣病医療費(1人当たり/年)

健診を受けた場合	6,405円
健診を受けなかった場合	8,348円
生活習慣病患者で健診を受けた場合	16,519円
生活習慣病患者で健診を受けなかった場合	21,531円

図2 美郷町国民健康保険1人当たり医療費(単位:万円)

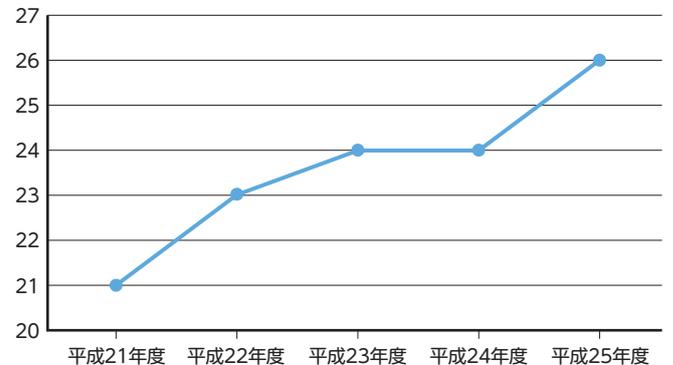
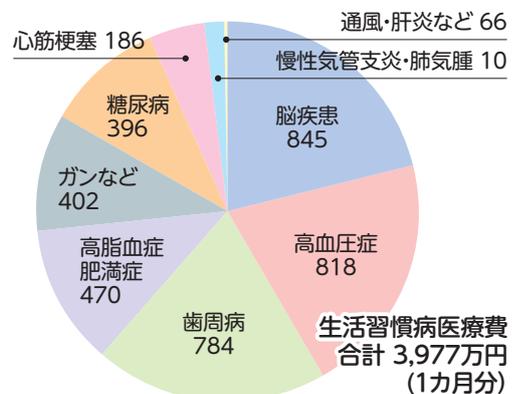


図3 生活習慣病の医療費(単位:万円)



1,943円の差がありました。

生活習慣病患者では、5,012円の差がありました。

特定健診受診者と未受診者では、医療費に大きな差が生じます。医療費を抑え、長く健康であるためにも、特定健診を受けましょう!

今年の特定健診は受診済みですか?

平成26年度から特定健診が指定医療機関でも受診できるようになりました。早朝総合健診の申し込み調べの際に「医療機関で受ける」と回答した40歳以上の国保加入者の方や新たに美郷町国保に加入した方には「特定健康

診査受診券」を送付しています。特定健診の受診は12月末日となっていますので、受け忘れのないよう指定医療機関に予約の上受診してください。費用は「無料」です。

また、人間ドックの申込期限は12月26日(金)までです。受診を希望される方は、町福祉保健課医療保険班までお申し込みください。

問い合わせ●町福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907